

結果分析と表彰状作成マニュアル

《準備》

同一ファイル内に以下を揃えます

- ・ 結果分析 (エクセル)
- ・ 表彰状 (ワード)
- ・ 画像 (フォルダ) フォルダ内: 金メダル、銀メダル、銅メダル (PNG)

結果分析、表彰状、画像（金メダル、銀メダル、銅メダル含）の名前を変更すると印刷不具合が起きる可能性があるため、名前は変更しないでください。

また、表彰状の印刷は、パソコンやプリンタの環境によっては文字化けや印字不具合が発生する場合があります。

《作業ステップ》

- ① ファイルをパソコン内に保存する。
- ② 結果分析にデータを入力する（作業：結果分析（エクセル））
- ③ 集計シートを印刷する（作業：結果分析（エクセル））
- ④ 表彰状を差し込み印刷する（作業：表彰状（ワード））

① ファイルをパソコン内に保存する


作業先：児童向け集計ファイル

児童向け集計ファイルをパソコン内に保存します。以降のマニュアル内での表記「児童向け集計ファイル」は、パソコン内に保存した児童向け集計ファイルを意味します。

児童向け集計ファイルのファイル名は変更しても問題ありません（※先述のとおり、ファイル内のデータの名称は変更しないでください）。

② 結果分析にデータを入力する

作業先：結果分析（エクセル）－シート「入力シート」

児童向け集計ファイル内の分析結果（エクセル）を開きます。次に、シート「入力シート」にデータを入力し、保存します。データ入力が必要なシートは「入力シート」のみです。データ入力箇所はセルを黄色又は青色に塗りつぶしています。データの参照先（ワークブックを確認する位置）はセルにコメントを挿入していますので、カーソルを  のあるセルに合わせてコメントを確認して下さい（下写真）。例として「入力シート（サンプル）」がありますので、ご確認ください。

作戦				6頁「4R」ごみをへらす作戦 各ごみの作戦数を打ち込みます。			
生ごみ				紙ごみ			
生ごみ	紙ごみ	プランごみ	☆の数	生ごみ	紙ごみ	プランごみ	☆の数
○	△	×		○	△	×	
3	4	2	2	1			3

カーソルを のあるセルに合わせるとコメントが表示されます

③ 集計シートを印刷する

作業先：結果分析（エクセル）ーシート「集計シート（報告書用）」

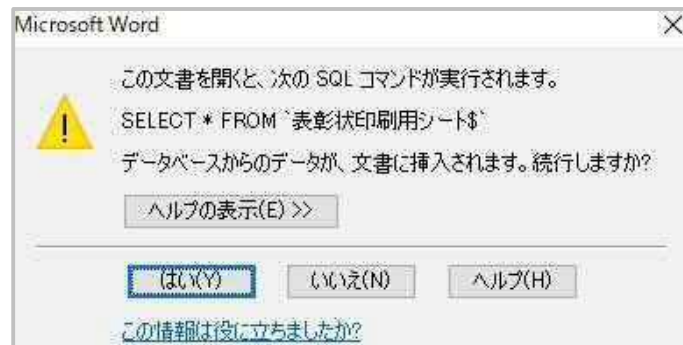
シート「入力シート」からシート「集計シート（報告書用）」に移動します。A3 用紙・横向きで印刷します。例として「集計シート（報告書用・サンプル）」がありますので、ご確認ください。

④ 表彰状を差し込み印刷する

作業先：表彰状（ワード）

児童向け集計ファイル内の表彰状（ワード）を開き、差し込み印刷を行うための手順を以下に示します。

④ー１）表彰状（ワード）を開きます。以下のウィンドウが開くことがあります。



この質問には「はい（Y）」を選択します。

④ー２）上の質問に続き、以下のようなウィンドウが開くことがあります。



この質問には「OK」を選択します。

《ワード表示画面について》

使用しているパソコンの動作環境や Microsoft Office のパッケージ（版）によって、表示画面がマニュアルと異なる可能性があります。マニュアルでは表示例として画面の一部を切り取って「参考として」記載しています。

④－３）表彰状（ワード）に児童の取り組み結果を反映させるため、先ほどデータ入力して保存した結果分析（エクセル）をリンクさせます。

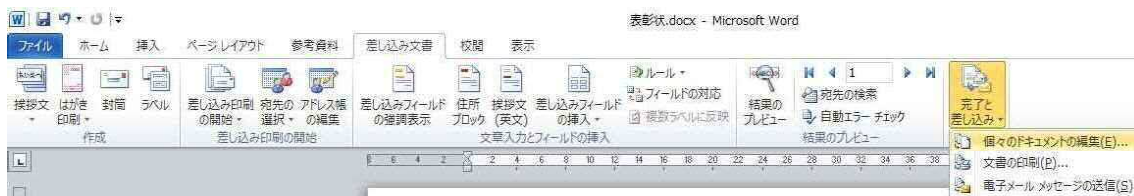


「差し込み文書」→「宛先の選択▼」→「既存のリストを使用（E）...」を選択します。新たなウィンドウ「データファイルの選択」が開きますので、児童向け集計ファイル内「結果分析（エクセル）」を指定して、「開く（O）」を選択します。新たなウィンドウ「テーブルの選択」が立ち上がりますので、「表彰状印刷用シート」を指定して、「先頭行をタイトル行として使用する（R）」にチェックを入れた状態にして「OK」を選択します。

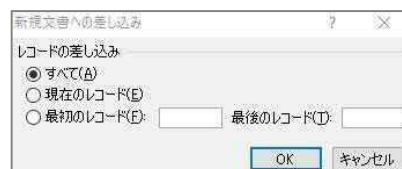
※④－２のウィンドウが立ち上がった場合、そのまま「データファイルの選択」指定画面に移りますので、保存した自分で保存したファイル内「結果分析（エクセル）」を指定してください。
これで表彰状（ワード）と結果分析（エクセル）がリンクした状態となります。

④－４）児童ごとの表彰状を作成します。

「差し込み文書」→「完了と差し込み▼」→「個々のドキュメントの編集（E）...」を選択します。



④－５）以下のウィンドウがでてきます。



「すべて（A）」に●を入れた状態にして「OK」を選択します。

④－６）児童ごとの表彰状が作成されます。

この状態での各児童の表彰状では、金メダル・銀メダル・銅メダルに関係なく、全てのイラストが金メダルになっています。

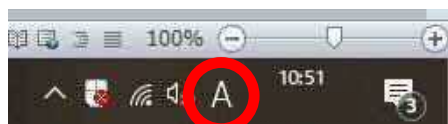


左のように、正しい評価は「銀メダル」ですがイラストは金メダルになっています。

④ー 7) イラストを銀メダル、銅メダルに切り替える作業を行います。
モニター右下の表示を確認します。



「あ」になっている場合、「A」に切り替えます。



「A」になっているのを確認したら、

い) キーボード「Ctrl」＋「A」を押します

…全ての項目を選択している状態にするための作業です。

ろ) キーボード「F9」を押します

…イラストを銀メダル、銅メダルに切り替える作業です。

この時、上の作業を行わずに「あ」の状態だとメダルが切り替わりません。

以上の作業で金メダル・銀メダル・銅メダルに対応したイラストに変わります。対応したイラストに変化したことを、銀メダル・銅メダル評価の児童の表彰状で確認してください。メダル選考基準については最後尾に記載しています。

④ー 8) 印刷を行います。

児童ごとの表彰状を確認のうえ A4 用紙・縦向きで印刷します。

印刷する際、必ず印刷ページ指定を行ってください。

1 ページから最後の児童のページまでを指定してください。全印刷すると、最後の児童のページ以降も余分に印刷されるため、紙の無駄となってしまう。

《メダル選考基準》

生ごみ・紙ごみ・プラスチックごみのふりかえり評価によってメダルの色を決定しています。

それぞれの評価で「○」が 5 点、「△」が 3 点、「×」が 1 点となっており、3 項目の合計が 15 点以上で金メダル、5 点～9 点で銀メダル、4 点未満で銅メダルとなります。生ごみが○、紙ごみが△、プラスチックごみが×の場合、5 点+3 点+1 点で 9 点となり銀メダルとなります。